



[サファリ]

いくつになっても冒険野郎!

4 2017
APRIL
860円 特別定価

Safariとは?

サファリとはとアフリカの探検隊を想像しそうですが、実はこの言葉、1960〜70年代のサーファーが好んで使ったものなのです。それは「Surfing Safari」、これは「未知なる海を探し求める旅」を意味しました。そこで本誌は、冒険人と「新しい世界を探しに出かけたい」と考え、Safariと名づけたのです。

COVER:

Chris Pine
クリス・パイン

いつもは1人でやっている
2人ですれば
もっと楽しい時間に
1周まわって、今なら新しい気持ちで着こなす
なんだか懐かし
ロンTが恋し
それぞれの街の雰囲
そこに集まる人々のファッションも全く
LAの注目エリア
似合うデニムで巡

同じLAでもビーチエリアとは大違い!?

DTLAは

ダウンタウン・ロサンゼルス

“街アメカジ”で歩く

今度の旅では驚くような場所で食事をする!?
眺めのよすぎる
レストラン!

寒い日本を飛び出して旅へ向かうはプール付きヴィラ!?

タイのビーチリゾートで、ひと足早いバカンスを!

つく春の気配とともにピークは越えたとはいえ、まだまだ寒さの残る日本。そこで、暖か~い日差しが待ち受ける国のリゾートへひと足早いバカンスはいかが? アジアのビーチリゾートなら、週末の前後に休みを兼ねたりVを利用すれば、気軽に楽しむこともできる。なかでも、気候の安定している今なら、夏気分を味わえる!

写真:山田 樹 (photo: Hiroe Nakayama/BOIL)



海

好きの「サファリ」読者であれば、バカンスの行き先はやっぱり南国のビーチリゾートがいい。なかでも大人が満足できるラグジュアリーホテルが立ち並ぶのが、タイのプーケットだ。世界的評価の高いホテルグループがしのぎを削るリゾートだけに、立地や設備はもちろんだ、スタッフのサービス面でも高いクオリティが期待できる。とりわけ、通常のホテル滞在では味わえないプライベートの確保やバトラーサービスなどによる最上級のホスピタリティを享受できることから好評なのが、ヴィラスタイルというスタイルだ。そして、自分たちだけの空間で思う存分リラックスできるプール付きのヴィラと、隠れ家的な雰囲気の人気を集めているのが、(アナンタラ・ラヤン・プーケット・リゾート)だ。

アナンタラ海を望み入り江に位置し、穏やかなラヤンビーチに面したリゾートは、繁華街の喧騒とは無縁の、居心地のよさが自慢だ。ほかのリゾートとも離れているため、目の前のビーチは、まるでプライベートビーチのようにゆったりとした時間が流れている。小高い丘の上にある周囲を一望できるスイートや、バトラーサービス付きのレジデンスも評判だが、おすすめはビーチまですぐのプール付きのヴィラだ。南国らしい開放感あふれる設えながら、各棟のプライベート感を守られているのが特徴で、部屋から直接ビーチにアクセスできるヴィラをはじめ、全室に専用プールとテラスを備えた100㎡以上の広々とした作りとなっている。海上がりにそのままだプールで彼女とまったりしたり、テラスで読書をしたたり、なんて楽しみ方もできるのが嬉しい。

ロマンチックなサンセットに加え、カッパルのためのアクティビティも充実しているから、ハネムーンやプロポーズの



ダイニングエリアに隣接するビーチフロントの大型プールからは、水平線に沈む夕日を觀賞できる。なんともロマンチックな情景だ！

昼間はこんな感じ！



[アナンタラ・ラヤン・ブーケット・リゾート]

ANANTARA LAYAN PHUKET RESORT



マリンスポーツや特別ディナーなど、カップルに嬉しいアクティビティが充実！

A: 高い天井で南国らしい開放感あふれるプール付きのヴィラ。キングサイズベッドからゆったりと休める。B: ヴィラにはテラスと専用プールが付属。C: ビーチやプールサイドでのロマンチックなディナーや、ヴィラのデッキでのBBQなど、様々なオプションサービスも。食事処は、メインダイニングとなるシーフードレストランと、本格的なタイ料理レストラン、プールサイドバーの3つを用意。シェフが直々に教えてくれるタイ料理のクッキングクラスや、ソムリエによるワインのテイस्टィングコースなどもある。D、E: ビーチを望むメインダイニングで朝日を浴びながらいただく朝食は別格。ビュッフェスタイルながら、ジャータイプのサラダやその場で絞ってくれるフレッシュジュース、目の前で焼き上げてくれる鶏料理や肉料理、ヌードルなど、食べきれないほどの種類が並び、F: SUPやカヤックといったマリンスポーツから、ムエタイ、スパなど、カップルで楽しめるアクティビティが豊富に揃う！

バンコク経由で泊まるならココ！

長旅で疲れたカラダを癒すスパメニューが充実！

現在は日本からブーケットへの直行便がないため、バンコクでの乗り換えが主流。夜遅い便での到着の場合や観光も楽しみたい人は、バンコクで1泊するのも手だ。トレンド発信地であるサイアム地区にあるコガラは、セントラルワールドなど人気のショッピングモールへも徒歩でアクセス可能。バンコクの活気を感じながらも閑静なエリアなので、落ち着いて旅の疲れを癒せる。指圧やバンブーを用いたスパメニューが人気で、カップルルームもある。

[アナンタラ・サイアム・バンコクホテル]

ANANTARA SIAM BANGKOK HOTEL

◎ 155 Rajadamri Road, Bangkok 10330 Thailand
 料金：テラックス・ルームUSD140～、プレミア・ルームUSD188～、
 1ベッドルーム・コーナー・スイートUSD585～
 ☎ +66-2-126-8866 http://siam-bangkok.anantara.jp



Hotel Data

喧騒から離れた隠れ家リゾート

ブーケット国際空港からクルマで約20分と便利な位置にありながら、周囲は自然に囲まれた静かなロケーション。少し足を延ばせば、レストランやナイトスポットが多く集まる市街地や、ゴルフコース、サーフポイントまでもアクセス可能。

◎ 168 Moo 6, Layan Beach Soi 4, Chermotsaiy, Thalang, Phuket 83110 Thailand
 料金：サラ・プール・ヴィラTHB171250～、
 ビーチ・アクセス・プール・ヴィラTHB174700～、
 2ベッドルーム・シービュー・レジデンスTHB95680～
 ☎ +66-76-317-200
 http://phuket-layan.anantara.jp

